

令和5年度観音寺護持会会計報告

収入の部		
項目	金額	備考
前年度繰越金	1,458,967	前年度からの繰越金
助成金	25,000	日秀区よりの助成金
会費	706,500	檀信徒からの護持会費
雑収入	14	利息
計	2,190,481	

支出の部		
項目	金額	備考
宗費賦課金	422,892	宗務庁、宗務所への賦課金、護持会費等
火災保険掛金	340,042	本堂火災保険
---	---	
計	762,934	

収入済額計	2,190,481	護持会・宗務費について
支出済額計	762,934	護持会宗務費でいただいた費用は、曹洞宗宗門および観音寺の護持と宗風の宣揚に資するものです。「寺院の建築物、施設の営繕」「寺院賦課金の支弁」「法要・行事の資金の支弁」「寺族の福祉保護・子弟の育英」「檀信徒研修会への参加補助」など、住職の宗教活動を側面から強力にバックアップするものです。現在はもとより、未来の子々孫々に至るまで檀信徒各家のご先祖と観音寺を守るため、ご協力いただいております。
収支差引額	1,427,547	⇒ 差引額は次年度へ繰越

【後記】

- SNSの時代… 多くの寺院や神社もホームページ、X（ツイッター）、インスタグラムなど色々なツールを用いて情報を発信しています。そうするとご覧になった方々、訪れた方々に「評価」もいただくこととなります。「いいね」の評価は嬉しいのですが、そればかりではありませんね。なかにはストレートにメッセージを残されることもあります。
- 誰でも「誹謗中傷」「思い過ごし」「虚偽のクチコミ」をされれば気が滅入ります。こうしたSNSへのメッセージは送信ボタンを押す前に、もう一度見直して「愛語」をもって接したいものです。「応援メッセージ」なら誰でも嬉しいですよ。
- この春に広島平和記念資料館と平和記念公園を訪ねました。「過ちは繰り返させぬから」と刻まれた石の前で手を合わせ、頭を垂れて参りました。すぐに私の後に人の列ができました。外国人も多く、みな寡黙になっていました。「繰り返さない」と共に「繰り返させない」力を誰もが持たなければと深く感じ入りました。

観音寺報

施食会号・令和6年8月17日発行

我孫子市日秀90 慈愍山観音寺

住職 安本正道

04-7188-2244

ホームページ <http://jiminzan.com/>

特派布教(法話を聞く会)が開催されました

特派布教(とくはふきょう)とは、特命を受けた布教師様が曹洞宗の管長 猥下(永平寺・總持寺の禅師様)の布教代行として全国の寺院を巡り御法話をされる行事です。

観音寺を会場に行われるのは16年ぶりでした。(6月21日開催)

当日は大雨が降る中、30名余りの皆様にお出でいただき、また教区の御住職様、副住職様方で本堂はいっぱいになりました。

布教師様は、名古屋市威音院御住職の中村元紀様で「許す力」をテーマに一時時間余りお話しくささいました。ご自身の御住職としての体験から、時に名古屋弁を交えて和やかに、また笑いありのお話を拝聴させていただきました。

檀信徒の皆様も心洗われ、「大変良いお話を聞いてとても良かったです」と笑顔でお帰り頂きました。



元曹洞宗管長
板橋興宗禅師の言葉

苦手な人も
人生を
味わい深く
しくれるもの
この世に
いなくていい人は
ひとりもいません

観音寺アーカイブス 力石(ちからいし)



力石をご存じでしょうか。
「明日のジョー」のライバル「りきいし」では
ありません。「チカライシ」と読みます。
昭和初期の頃まで地域の力自慢の男が持ち上
げた「石」です。耕運機もトラクターもない
時代、労力を人力に頼ることが多く、地域の
娯楽も少ない頃は「力比べ」も楽しみの一つ
でした。また力持ちの男は嫁ぎも多く、村一

番の美人を嫁に迎えることもできたそうです。

観音寺の山門に入って右脇に、力石がゴロリと
転がっています。雑草や落葉に埋もれがちです
が、上面をよく見ると「四十八ノ余」という文字
が刻まれています。これは48貫目のことで、約
180キロ。驚きの重さですね。

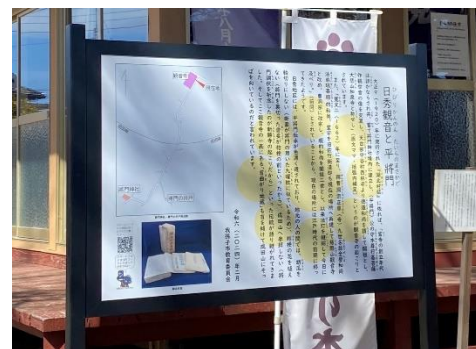
上の写真の石には、かなり薄くなっていますが
「明治三十三年■■当区、豊島■■」とありま
す。他にもいくつか丸石があります。私などお米
の半俵（米袋一つ約30キロ）で降参です。



史跡案内板が設置されました (観音堂前)

我孫子市教育委員会の事業で、市内の史跡名所に順次案内板を設置していくそうで
す。今年度は将門関係史跡にとのことで当寺と将門神社に設置されました。

住職の私が市役所に入所した当時「史跡文
学遊歩道計画」なる構想があり、市内50ポ
イントに説明板を設置する計画があったと記憶
しています。当時は、なかなか予算が捻出で
きず見送られたものが、凡そ40年の時を経て
実現されるようです。楽しみですね。見学や
お参りに来られる皆様方が熱心に読まれたり
写真に撮って行かれる姿をお見受けします。



湖北中学校物故者供養



住職の私は地元日秀の生まれです。当然
のことながら「湖北保育園」「湖北小学校」
「湖北中学校」と進学しました。小中共に
3クラス、同級生も100名程度です。
同級生が毎年8/14に地元でクラス会を開催
していますが、お盆の真っ最中なので残念
に思いつつ欠席していました。

その同級の有志がウォーキングの会を催し
ていて6月に湖北周辺を歩くとの話があり、そのポイントに観音寺と将門神社があげ
られていました。そこで「当寺にお立ち寄りいただけるなら、同級生の物故者供養を
しませんか」と提案をいたしました。法要には当時の担任の先生1名と同級生10名
以上の列席をいただき、ご供養とご焼香をしていただきました。

還暦を過ぎまもなく古希を迎える齡。いつまたこうして会えるだろうか。

参加者の一人から「安サン。オレ謝らなければならないことがあるんだよね」と。
キョトンとしていると「中学の体育祭で騎馬戦をやった時、ぶつかって安サンのメガ
ネおっかいちゃったんだよ」。その言葉がきっかけとなり同級生それぞれが遥か遠い
記憶を手繰り寄せなつかしい話題で大いに盛り上がりました。本堂の中は昭和47年
の往時に戻っていました。(安サン=住職の中学時代のニックネーム)

護持会費値上げのお願い (来年度から)

次ページの「護持会会計報告」をご覧ください。純粋な収入である檀信徒の皆様か
らの護持会費と日秀区の助成金の合計よりも、宗務庁からの宗費賦課金と本堂火災保
険を合わせた合計支出額の方が上回っています。

現在、繰越金で不足分は補填できていますが、伽藍や境内の整備、慶弔があった場合
支出が困難になることが見込まれます。

このため大変心苦しいのですが、30年ほど据え置きになっておりました護持会費を
一軒当たり500円の値上げをさせていただきたいと存じます。

どうか、ご理解ご了承のほど、伏してお願いを申し上げます。